

## 「CMSの機能について」

機 能	内 容
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ CMSは、市販あるいはオープンソースのパッケージを利用し、必要に応じてカスタマイズしたものにより構築するものとする。ソフトウェアに不具合があった場合は、速やかに修正すること。</li> <li>・ 稼働後、5年間利用することを前提としたシステム、サーバであること。</li> <li>・ ID・パスワード認証でCMSにログインし、利用できること。</li> <li>・ CMSへのログインは、グローバルIPアドレスによるアクセス制御を行うこと。</li> <li>・ 利用職員の増加やページ数の増加により追加ライセンス料金が発生しないこと。</li> </ul>
コンテンツ登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページについての専門知識を持たない者でも、各ページのテキスト文修正やPDFのリンク貼付等の更新作業を行えること。</li> <li>・ コンテンツ編集エディタは、表の作成、段組、文章のセンタリング、太字、斜字の変更機能を有すること。文字色はスタイルシートの適用によって変更が可能であること。</li> <li>・ 基本的なデザインはスタイルシートにて定義し、HTML内で個別にスタイルシートを記述しなくてもよいようにすること。</li> <li>・ 動画、静止画、音声データをホームページに掲載できるようにすること。</li> <li>・ ブラウザ表示時、画像の大きさはパソコン、タブレット、スマートフォン等のデバイスにより、レスポンシブに最適化されること。</li> <li>・ 画像登録の際、任意のサイズに拡大・縮小の設定ができ音声読み上げのタグをうけることができること。</li> <li>・ コンテンツにブラウザからのファイルアップロードによりファイル添付する機能を有すること。添付ファイルのサイズは自動で表示されること。</li> <li>・ HTMLの正しい文法でページを生成すること。</li> <li>・ 作成したコンテンツの公開イメージをプレビュー表示により確認できること。</li> </ul>
テンプレート管理機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種ブラウザ (Microsoft Edge、Firefox、Safari、chrome) の最新版に対応し、デザインが崩れないこと。</li> <li>・ トップページの画像やバナー、バナー広告等の表示項目が変更できること。</li> </ul>
コンテンツ管理機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公開期間の指定ができ、指定した公開期間に合わせて自動的にコンテンツの公開開始・終了ができること。</li> <li>・ 公開前のコンテンツを即時にプレビュー表示できること。</li> <li>・ カテゴリを自由に追加できること。</li> <li>・ 作成済みコンテンツをコピーして新規ページ作成が可能なこと。</li> <li>・ 公開するコンテンツは、CMSで動的に作られたものであること。</li> </ul>
システム運用機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Webサイトのアクセス数を把握するため、Google Analytics等を導入すること。</li> </ul>